

## 楽しく学んで新たな発見！

### まちゼミ

第2回志佐町まちゼミ（全28講座）が10月10日から11月10日まで志佐町内で開催されました。

まちゼミとは、お店の人が講師となってプロならではのコツや知識を教えてくれる少人数のミニ講座です。

11月1日に岩元製菓舗で開催された「意外と知らない和菓子の話（餡）」では、和菓子に使用されている餡の種類や作り方など、餡を試食しながら解説。参加者は、どの和菓子にどの餡を使うのか、季節の和菓子についてなど、質問しながら熱心に受講しました。



## つばき 椿を楽しもう！

### 椿～体験イベント～

「椿～体験イベント～」（ニューウェーブNEW WAVE主催）が11月1日、福島町で開催されました。

このイベントは、松浦市の花である「つばき」を活用し、つばきや景観への関心を高め、地域おこしにつなげようと開催されました。

この日の参加者たちは、初崎つばき群生林でつばきの実を拾い、その実からつばき油を採取する作業を体験し、採取したつばき油を使った油フォンデュで、新鮮な野菜などをおいしく味わい楽しみました。



## 長寿の喜び

### 松浦市老人クラブ大会

松浦市老人クラブ10周年記念大会が10月31日、文化会館で開催されました。

この大会は、高齢者が相互に支えあい、長寿の喜びを実感できる社会づくりを目的として毎年開催され、今年で10周年の節目となる大会でした。

この日は、米寿を迎えた57人の顕彰や永年勤続役員の表彰のほか、押渕素子先生（おしぶちもとこ押渕医院医師）による講演や会員による演芸発表会が行われ、会場は大いにぎわいました。



## 楽しい音楽を届けます

### 志佐中学校吹奏楽部オータムコンサート

志佐中学校吹奏楽部オータムコンサートが11月1日、文化会館で開催されました。

第1部はクラシックステージ、第2部はポップスステージで構成され、同中学校の生徒がダンスを披露して吹奏楽部の演奏を盛り上げました。

森田楓部長は、「志佐中学校吹奏楽部として初めてのコンサート。皆さんに支えられて開催することができました。楽しんで聞いてください」とあいさつし、観客たちはすばらしい演奏とパフォーマンスを楽しみました。



# 松浦へようこそ！ 深まる絆と友情

## マツカイ市親善訪問団

マツカイ市親善訪問団（団員 22 人）が 11 月 3 日から 7 日まで本市を訪れました。

今回の団員には、マツカイ市副市長のケビン・ケイシーさんや、今回が 12 回目の訪問となるビル・モロイさんも含まれています。

到着日の夜には歓迎会が行われ、記念品の交換、今年のビル・モロイ杯 English スピーチコンテストの優勝者によるスピーチの披露や訪問団によるパフォーマンスなどが行われました。

滞在中は、福島文化祭や土谷棚田などを見学しました。星鹿公民館で行われた、どきッ☆土器コミュニティによる地域れきし体験講座では、書道で日本の文化を体験しました。また、星鹿くんちを見学し、漁船パレードでは船に乗船し、海から松浦の眺望を楽しみました。

このほかにも、団員たちは市民宅を訪問し、共に夕食を楽しむなどして交流を深めました。



## 命をいただくということ

### 「いのち」の講演会

御厨地区青少年健全育成会議（西崎 光 会長）が主催する「いのち」の講演会が 11 月 6 日、御厨小学校で開催され、絵本『いのちをいただく』のモデルとなった食肉解体作業員の坂本義喜さんを講師に招き、「いのちと仕事」いのちをいただく」と題して講演が行われました。

会場には地元の児童生徒やその保護者など約 200 人が集い、ひとりの少女と一頭の牛「みいちゃん」との出会いで、自身の職業観や生命観が変わったこと、食肉解体業やそこで働く人への理解、命を提供する動物への感謝を忘れないでほしいという坂本さんの話を熱心に聞いていました。



## 表情豊かに気持ちを込めて

### 小中学生弁論大会

松浦ライオンズクラブ（金子庄一郎会長）が主催する第 28 回小中学生弁論大会が 11 月 3 日、文化会館で開催され、小学生の部で太田諒さん（志佐小 6 年）、中学生の部で藤井千帆さん（福島中 3 年）が最優秀賞に輝きました。

太田さんは、「応援団長になって」と題し、応援団長を経験して自身の努力による変化と仲間の大切さに気づき、壁にぶつかってもチャレンジしたいと決意を述べました。藤井さんは、「一言に優しさを」と題し、友人の言葉で前向きになれたことや自分の発した言葉で友人を傷つけた経験から、言葉の持つ二面性や発する言葉の大切さを知り、優しい言葉を使っていきたいという気持ちを述べました。

また、審査員特別賞には大下莉奈さん（上志佐小 6 年）

「人を幸せにする未来の私」と久家麗奈さん（調川中 3 年年）「私たちの『調中会』」が選ばれました。



▲ 太田諒さん

▲ 藤井千帆さん